



## 報道発表

2006年6月28日

### クオリプス株式会社上場のお知らせ

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公）の投資先であるクオリプス株式会社は 2023 年 6 月 27 日、東京証券取引所グロース市場に上場しました。クオリプスの上場は、京都 iCAP の投資先のうち 3 社目の上場となります。

クオリプスは、京都大学 iPS 細胞研究所（CiRA）と大阪大学医学系研究科心臓血管外科学の共同研究の成果を基に 2017 年に設立された再生医療ベンチャーです。同社の主な開発品は、京都大学の発明品である人工多能性幹細胞（iPS 細胞）を原料とした心不全治療向けの心筋シートです。

現在、重症心不全に対する有効な治療法は人工心臓など限られた手段しかありませんが、iPS 細胞由来心筋シートを患者さんの心臓に移植することで、症状を劇的に改善する効果が期待されています。大阪大学などは虚血性重症心不全を対象とした iPS 細胞由来心筋シートの医師主導治験を 2020 年から実施しており、クオリプスはこの治験で使用されている心筋シートの製造を担ってきました。同治験においては今年 5 月には最後の被験者への移植手術が完了しましたが、これは iPS 細胞を使用した再生医療では世界初の事例です。

クオリプスは今後、iPS 細胞由来心筋シートの薬事承認申請に伴う関連業務や、承認取得後の製造・販売を担うこととなります。また、欧米やアジア各国への事業展開も計画しています。さらには新たなカテーテル療法の開発などにも着手しており、様々な心臓病を対象とした総合研究開発型バイオテック企業への成長を目指します。

#### クオリプス株式会社 概要

設立 2017 年 3 月

事業内容 心臓を対象とした新規治療技術の開発

本社所在地 東京都中央区

代表取締役 草薙尊之



### ○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンド（2016 年 1 月設立）と総額 180 億円の KYOTO-iCAP2 号ファンド（2021 年 1 月設立）を運営しています。1 号ファンドの満期は最長 20 年、2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

#### 【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1  
事業企画部長（広報担当） 河野修己  
TEL：075-753-7588 FAX：075-753-7592  
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp